

PARCO

株式会社パルコ

平成18年2月期(2005年度)

第1四半期(3月~5月)

財務・業績概況説明資料

第1四半期（2005年3月～5月）

< 連結業績 >

- ・売上高、利益ともに前年度を上回って推移。
- ・4セグメント全ての営業利益率が向上。

< 単体業績 >

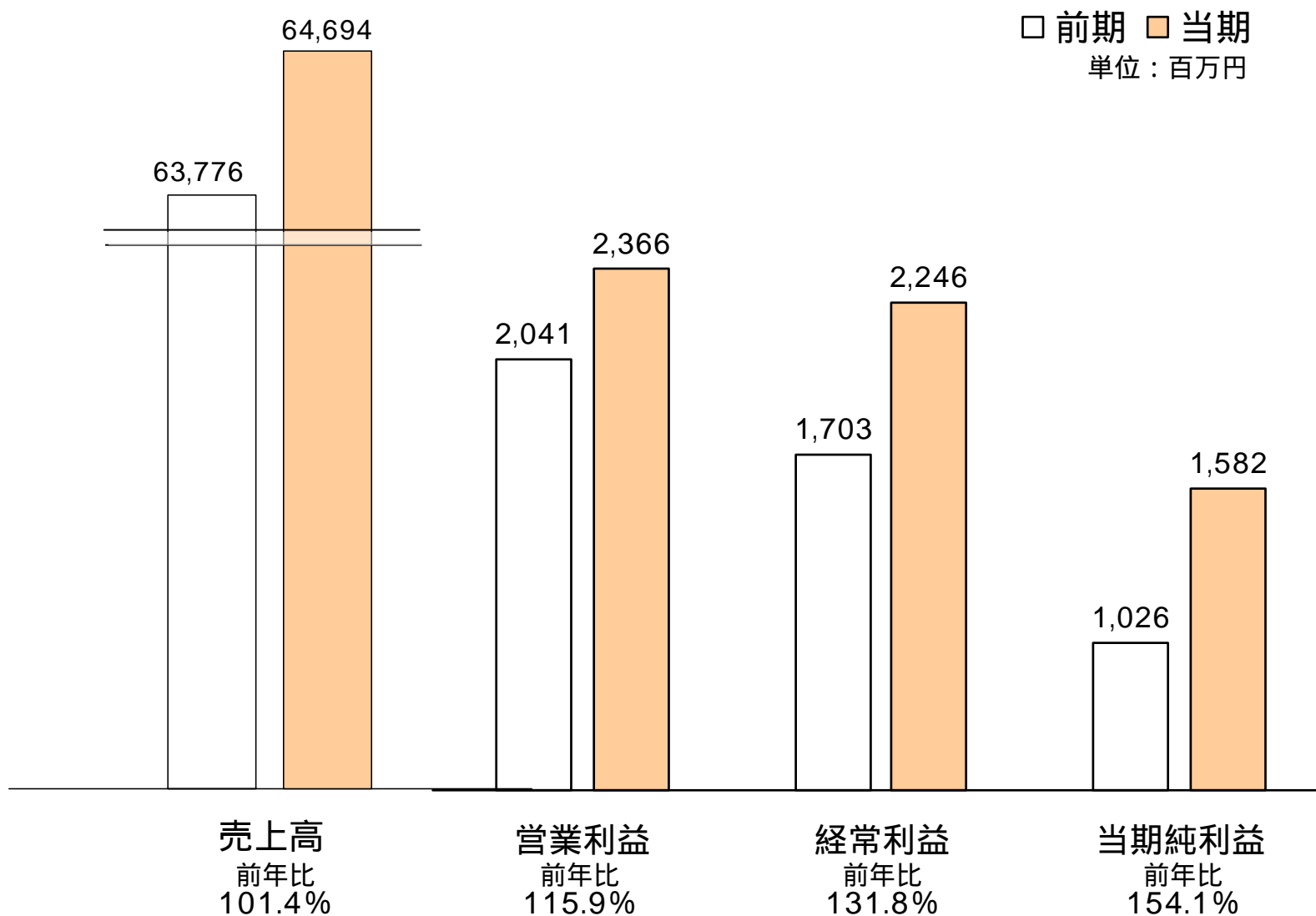
- ・売上高、利益ともに前年度を上回って推移。
- ・衣料品売上高の好調継続。
- ・大型店を中心に10店舗の売上高が前年度を上回って推移。

< トピックス >

- ・好調店舗（名古屋店、広島店）の状況
- ・エンタテインメント事業はコンテンツ活用事業も積極拡大。
- ・関連会社(株)ヌーヴ・エイはパルコ外に新店6店舗開店。売上好調。

<連結業績> 第1四半期 (2005年3月～5月)

連結業績概況



< 連結業績 > 第1四半期(2005年3月～5月)

セグメント情報

		前期 3月～5月	当期 3月～5月	差額
ディベロッ パー事業	売上高	58,481	60,097	1,616
	営業利益	1,606	1,871	265
	営業利益率	2.7%	3.1%	0.4%
専門店 事業	売上高	3,656	3,949	292
	営業利益	56	115	59
	営業利益率	1.5%	2.9%	1.4%
総合空間 事業	売上高	6,740	5,398	1,342
	営業利益	264	236	27
	営業利益率	3.9%	4.4%	0.5%
その他の 事業	売上高	690	643	46
	営業利益	33	71	37
	営業利益率	4.9%	11.0%	6.2%

* 売上高には、営業収入が含まれております。

単位：百万円

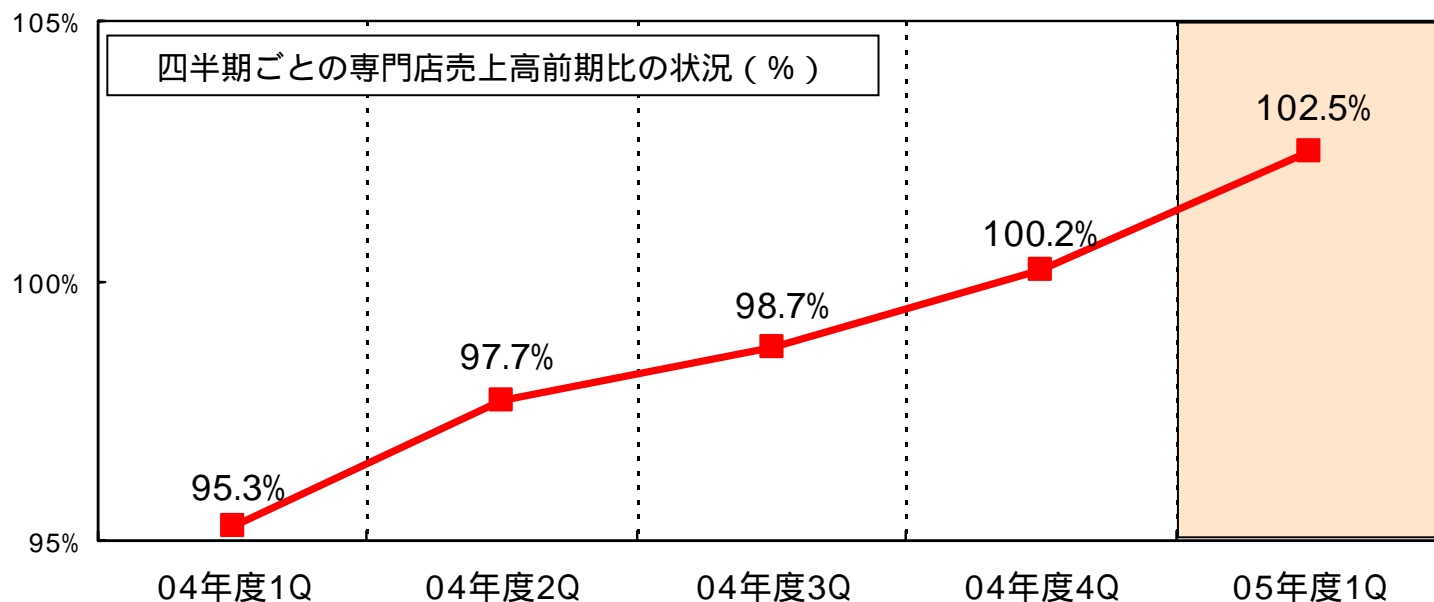
		前期 3月～5月	当期 3月～5月	差額
小計	売上高	69,568	70,088	519
	営業利益	1,960	2,294	334
	営業利益率	2.8%	3.3%	0.5%
消去 又は全社	売上高	(5,464)	(4,971)	493
	営業利益	81	71	9
合計	売上高	64,104	65,117	1,013
	営業利益	2,041	2,366	325

< 単体業績 > 第1四半期(2005年3月～5月)

(株)パルコ 業績概況

単位：百万円

	前期	当期	差額	前期比
売上高	58,058	59,577	+1,519	102.6%
営業利益	1,622	1,851	+228	114.1%
経常利益	1,235	1,708	+473	138.3%
当期利益	747	1,002	+255	134.1%



アイテム別売上高

・「衣料品」は、雑誌モデルを起用した積極的なMDキャンペーン等により初夏物が早期稼動した婦人服に加え、ジャケットに動きの見られた紳士服が好調。

・「身回品」も、好調な「衣料品」に牽引され、靴・バッグを中心に全体が好調。「雑貨」はギフト提案及び新生活企画を強化し、ギフト雑貨・生活雑貨は好調も、競合影響を受けた書籍、CD等の苦戦により前年未達。

*（ ）は『店舗総合売上高』によるものです。

『店舗総合売上高』とは、店舗の総合的な販売力を表示するため、専門店売上高に、パルコ劇場等の売上高・固定賃料テナントの売上高を加えたものです。

アイテム分類		前期比
	婦人服	(101.8%)
	紳士服	(105.6%)
	スポーツ	(102.4%)
	呉服	(86.4%)
	子供服	(94.0%)
衣料品		(102.5%)
	靴	(111.3%)
	バッグ	(103.1%)
	装身具	(101.4%)
	化粧品	(106.7%)
身回品		(107.0%)
雑貨		(98.1%)
食品		(106.7%)
飲食		(98.2%)
その他		(109.3%)

<単体業績> 第1四半期（2005年3月～5月）（株）パルコ 専門店売上高 店舗別売上高

単位：百万円

	傾向	当期		トピックス・要因
		売上高	前期比	
札幌	↗	3,827	105.3%	新館との相乗効果により本館も基調上向き
宇都宮		2,241	95.5%	郊外大型商業施設の影響により苦戦も、今期改装店は好調推移
新所沢	↗	2,281	121.4%	食品、雑貨、身の回り等、昨年改装ゾーンの好調により客幅拡大
池袋	↗	7,832	103.2%	春改装ゾーンの貢献と主力衣料品好調により基調回復
渋谷	↗	4,833	109.1%	昨年全面刷新したパート3の継続伸長に加え、本館も安定成長
ひばりが丘		2,188	96.2%	カルチャー教室導入や顧客サービス企画拡大など、ソフト面でのビル機能強化
吉祥寺	↗	2,591	104.9%	昨年度のレディスファッション、身回り強化に加え、今期は子供服ゾーンの全面刷新実施
調布		4,429	97.9%	1-4階の大型改装ゾーンは好調推移、今後上層階の活性化を推進
津田沼		2,523	98.1%	駅前立地を活かした集客アイテム強化を継続推進
千葉		2,426	93.7%	マーケット競合激化により売上苦戦も、グランドフロアリニューアルに向けて対応強化
厚木	↗	1,113	105.5%	幅広いIMD提案が着実にマーケットに浸透し、好調持続
松本	↗	2,187	103.5%	広域からの動員獲得と来店頻度拡大に向けた企画運用で安定成長
岐阜	↘	589	87.9%	名古屋店との連動など集客に向けた企画強化も苦戦継続
名古屋	↗	9,542	106.4%	マーケットニーズに合わせた大型営業企画の実施と顧客拡大政策により継続伸長
大津		1,982	98.3%	映画のヒット不足による動員面でのマイナス影響あるも、主力ファッションは好調推移
心齋橋	↗	447	110.1%	大型動員企画のヒットにより、来街者の取込みに成果
広島	↗	4,195	105.2%	旬なファッション継続導入と企画面でのマーケット対応により再成長基調に乗る
大分		1,224	91.7%	マーケット競合激化の中で苦戦継続も、ファッション新陳代謝に向けて活性化推進中
熊本		1,589	91.0%	郊外大型商業施設の影響継続も、客層拡大に向けて企画面を含めて対応強化
合計	↗	58,048	102.5%	

< 単体情報 > 第1四半期(2005年3月～5月)

(株) パルコ トピックス

名古屋パルコ

3～5月 2002年からの全館規模の改装(14,600㎡)と積極的な大型企画展開効果で前年比106.4%

参考：名古屋三越新館(ラシック)オープン 3/9(水)

：「パルコレ」3/3(木)-6(日)

「PARTY&SALE」5/27(金)-6/6(日)



広島パルコ

3～5月 2003年からの改装(7,100㎡)区画の継続伸長と客層のワイド化を目指した営業企画の推進により再成長軌道に乗り、前年比105.2%

参考：「SPRING 4days Special Sale」3/3(木)-6(日)

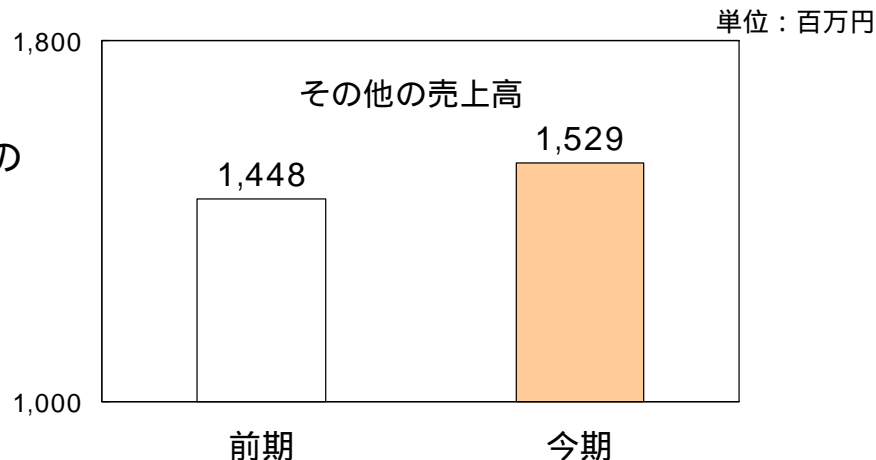
「HAPPY 4DAYS SALE」5/27(金)-30(木)



エンタテインメント トピックス

コンテンツ活用事業を積極拡大

1. PARCO劇場だけでなく、外部劇場/地方劇場での公演プロデュースの拡大を図る。
2. 公演の2次利用ビジネスを拡大する。
(DVD製作・販売/脚本の書籍化)



1. 外部/地方劇場での公演プロデュース拡大

「黒蜥蜴」 主演:美輪明宏

ルテアトル銀座1ヶ月 + 全国10ヶ所 計49公演



2. 公演の2次利用ビジネスの拡大

「舞台版 笑の大学」作:三谷幸喜 DVD発売

「鈍獣」[戯曲] 著:宮藤官九郎 <第49回岸田戯曲賞受賞> 戯曲発売

< 関係会社情報 > 第1四半期(2005年3月～5月)

関係会社 トピックス

NEUVE A 株式会社ヌーヴ・エイ



化粧雑貨

ROSEMARY



時計

TIC TAC

- ・ 新店出店 6 店、改装 1 店舗実施で 9 8 店舗体制。
4/ 8 KUZUHA MALL
(TiCTAC/ローズマリー/アンナベール)
4/15 長崎アミュプラザ (TiCTAC)
4/26 広島アルパーク (ローズマリー/アンナベール)
- ・ 売上前期比 112.0% 既存店前期比 102.6%
パルコ外出店比率
42%(2005/2) 46%(2005/5)